

令和6年

目黒区教育委員会

第21回定例会会議録

(令和6年6月18日開催)

第21回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 令和6年6月18日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	関根義孝
	教育委員会教育長職務代行者	川嶋春奈
	教育委員会委員	片山 覚
	教育委員会委員	若井田正文

出席職員	教育次長	樫本達司
	教育政策課長	高橋直人
	学校統合推進課長	西原昌典
	学校運営課長	関 真徳
	学校ICT課長	藤原康宏
	学校施設計画課長	岡 英雄
	教育指導課長	寺尾千英
	教育支援課長	末木颯子
	統括指導主事	鈴木将大
	統括指導主事	佐藤泰之
	生涯学習課長	斎藤洋介
	八雲中央図書館長	坂本祐樹

書記	小見哲一
	松園拓人

(議事日程)

日程第1 議案第25号 令和6年度目黒区一般会計補正予算(第1号)

(意見聴取)

日程第2 報告事項 児童・生徒の学習用情報端末を活用した相談受付
について(案)

資料配付

- ・令和6年度 児童生徒数・学級数について(修正)
- ・地域が応援する学校づくりフォーラム

(午前9時30分開会)

- 教育長 令和6年第21回目黒区教育委員会定例会を開会します。本日の欠席委員は松村委員です。欠席職員はいません。署名委員は片山委員です。
- それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 議案第25号 令和6年度目黒区一般会計補正予算(第1号)
 (意見聴取))

- 教育政策課長 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がありますか。
- 特にないようですので、採決を行います。
- 本案に賛成の委員は挙手を願います。

(全員挙手)

- 教育長 全員賛成ですので、議案第25号は原案どおり可決します。
- 次に、日程第2を議題とします。

(日程第2 児童・生徒の学習用情報端末を活用した相談受付について
 (案) (報告事項))

- 教育支援課長 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がありますか。
- 委員 各々の学習用情報端末を使用して、親にも学校にも直接相談しにくいことを相談できるのは、素晴らしいことだと思います。一方で、この端末に入力した相談内容が他の児童・生徒に漏れてしまうことはないのでしょうか。
- また、相談に対する回答にはどれくらい時間を要するのでしょうか。例えば1週間程度経過してから、回答が児童・生徒に伝わるのでしょうか。
- 教育支援課長 2点目から先に回答します。この取組では、相談に対して端末上で回答は行いません。相談受付という名前のとおり、まず相談したいことがあるということや、誰に相談したいかといったことなどを伝える機能となります。学校サポートセンターの

職員が相談内容を確認し、問題の内容によって相談の窓口を振り分けてお知らせします。悩み事や聞きたいことに対し、端末上では直接応答できない仕組みになっています。

次に1点目についてお答えします。この相談に使用する端末は、1人1台持っているため、端末を誰かに貸すようなことがない限り、相談内容が見られてしまうということはないと考えています。

また、このような相談業務においては、秘密厳守が何よりも大切だと考えているため、これまでと同様に個人情報の取扱いについては規定に基づき、慎重に取り扱っていきたいと考えています。

○委員 この取組は相談の受付窓口ということなので、学校名や氏名等の入力必須だと思います。しかし、そこまでは言いたくないけれど、誰かに少し思いを聞いてもらいたい、意見をもらいたいというようなニーズもあると思います。そうしたちょっとした悩みを無記名でも受け付け、やりとりできるような仕組みがデジタルでもあると良いのではないかと思います。そのようなシステムはあるのでしょうか。

○教育支援課長 今回導入するシステムでは、ご提案いただいたような、1対1で心の声を聞き、それに対して応答するということはできません。そうした対応を行うためにはSNS相談を実施する必要があります。SNS相談を行うためには、複数人のスタッフを配置し、返答によってさらに相談者を傷つけてしまうことがないように、慎重に言葉を選んで対応する必要があります。そのため、もう一歩先の課題であると考えています。ただし、気軽に相談をしてもらうことがこの取組の目的であるため、実績等を確認しつつ、検討していきたいと思っています。

○教育長 この取組はあくまでも相談の受付までをデジタルで行い、そこから先の相談は直接対面で実施するわけですが、そのような仕組みを児童・生徒が理解していないと、例えば相談内容について先生などから直接声をかけられた際に、端末で入力した情報が漏れているような印象を持たれてしまわないか、少し心配になりました。そのあたりはいかがでしょうか。

○教育支援課長 この仕組みを実際に利用する児童・生徒に対し、利点や相談までの流れ等について、十分に周知する必要があると考えています。校長・園長や学校の先生には伝えていきますが、担任の

先生から児童・生徒へも、このような機能が加わったことを周知していただきたいと考えています。利用者にとって分かりやすい周知方法を検討していきたいと思います。

子ども総合計画改定に係る基礎調査の中でも、「不安や悩みがある」と回答した小学生は全体の１０％ほどおり、中高生世代でも１６％ほどいました。また、悩みの相談先については、小学生、中高生世代とも「知らない」と答えた方が約３割いました。そのため、悩みを抱えたときに、どこに相談して良いか分からないという方が少しでも減るように、今回の取組により改善していきたいと考えています。

○教育長

その他ご質問等がありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

資料配付

- ・令和６年度 児童生徒数・学級数について（修正）
- ・地域が応援する学校づくりフォーラム

○教育長

その他なにかありますか。

特にないようですので、以上で本日の定例会を閉会します。

（午前９時５２分閉会）